

た親子に提供。④子育て及び子育て支援に関する講習を実施することになっており、常設の場所をもうけ、週3回以上、一日5時間以上の開設が原則で、平成21年度からの事業とし、一箇所の設置を計画場所、事業内容については今後検討する。

駅前駐輪場の対策は



ふらの駅前駐輪場風景

問 現在5月から10月まで管理人を置いていますが、4月から11月までにするのはどうか。放置自転車の処理は。

答 駐輪場の整理には、管理人の配置が有効であることは

明らか。経費の拡大とならないよう、配置期間の変更などより有効な配置を検討する。平成18年度は、長期放置自転車40台を市で処分した。

大栗 民江 〔公明党〕

公共施設での救命対応は

問 心臓発作に見舞われる場面は、市民の何気ない日常生活の中にある。「まさか」の緊急時に備え、AED（自動体外式除細動器）を今後公共施設に設置する予定は。

答 公共施設のうち、子供たちが通う小中学校は、避難所に指定されている。保護者の皆様や学校開放などを通じ地域コミュニティやスポーツ振興健康増進の場として、多くの皆様が入りする施設でもある。東中と西中のみを設置と聞く。教育施設への設置が必要であると考えが見解は。

問 全ての施設に設置することが理想であると認識しているが、主だったところは既に設置済みであるので、当面、

設置の予定はない。

問 設置されている公共施設の職員に対するAED講習会の受講率を伺う。

答 保健センター保健課、スポーツセンターは100%、東中80%、西中77%、文化会館は9月5日に開催し90%。



保健センターに設置されているAED

問 脳震とうに比べ心臓震とうは認識されていない。偶発的におきるものだが、AED使用方法以前の予備的知識は民間においても労災にならないように、知識をもって社長はじめ従業員一丸となって注意努力をしておられるように市長、職員としての見解は。

答 趣旨について、十分理解する。啓蒙に努めていく。

文化会館に エレベーターを

問 公共施設の入り口近くに妊産婦や乳幼児連れの人が利用する駐車スペースの考えは。

答 妊婦、身体障害者を含めて配慮していく。

問 文化会館や市庁舎にエレベーターを設置する考えはあるか。特に、文化会館の2階で催しものがある時は、ベビーカーや椅子を抱えて下さっているが、高齢者はじめ階段を上り下りするのにご苦労されている。見解は。

答 建築構造上困難な状況。現段階においては設置する考えはない。

宮田 均 〔無所属〕

人件費削減の考えは

問 地方と都市の格差は広がり、税収も先が見えず、行政のコンパクト化に危機感を持って取組まなければならぬ。10年後には40億の財源不足になる。人件費削減の目標値と

達成率は。

答 平成26年度まで職員削減で約15億、手当等約3億7千万、給与削減で約16億1千万、計約34億8千万の計画である。削減目標値と達成状況は、18年度目標額2億7千5百万、達成額3億1千8百万、19年度目標額2億7千9百万、達成額2億6千5百万。

問 人事評価制度の導入は。

答 国の評価制度の施行結果、本市に適切な制度となる取り組みを図る。

事務作業、現場作業の
民間委託についての考えは



市民課窓口業務風景

問 窓口業務、各種請求書、広告、宣伝その他、市職員はエキスパートな立案、調整、将来性などに徹し、単純の